

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び成果

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A						事業実施の成果等	
							総事業費 (円)	B				補助対象外 経費 (円)		
								補助対象 事業費 (円)	C 在庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)			F その他 (円)
合計							909,653,575	906,316,775	0	683,285,015	0	223,031,760	3,336,800	
1	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	商工観光課	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただける中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給するもの。 ② 休業要請等に協力いただいた事業者に対する協力金 ③ 〇協力金支給額 休業要請：中小企業50万円、個人事業主20万円 営業時間短縮：中小企業25万円、個人事業主10万円 〇協力金 16,000千円(想定事業者数 250件) ④ 市内で休業要請等の対象となる施設を運営する事業者(中小企業及び個人事業主)	R2.4	R2.6	15,800,000	15,800,000		15,800,000				協力金支給実績(県支給額の1/3を負担) ■休業施設 中小：50万円×33事業所=16,500千円① 小規模：20万円×75事業所=15,000千円② ■時間短縮施設 中小：25万円×26事業所=6,500千円③ 小規模：10万円×94事業所=9,400千円④ ■市負担額 ⇒県支給額合計(①～④計)=47,400千円×1/3=15,800,000円
2	単	災害備蓄用品整備事業	総務課	①公共施設・窓口等での感染防止、医療機関・福祉施設等関係者への配布用、避難所の備蓄用などとして、マスク・消毒液等を購入するもの。 ②市内公共施設・避難所用の感染症対策物品など ③ 【市内公共施設用】 非接触型体温計 @8,000円×13個=104,000円 手指消毒液ジェル @2,408円/ℓ×165ℓ=397,320円 フェイスシールド @220円×600枚=132,000円 空気清浄機フィルター @4,705円×22枚=103,510円 赤外線温度測定器 @220,000円×10機=2,200,000円 温度測定器スタンド @8,339円×1個=8,339円 成人用マスク @15円×30,000枚=450,000円 【市役所窓口用】 手指消毒液ジェル @1,440円/ℓ×66ℓ=95,040円 手指消毒液 @2,420円/ℓ×36ℓ=87,120円 手指消毒用ポンプボトル @770円×120個=92,400円 非接触型体温計 @11,220円×5個=56,100円 物品等消毒液 @5,500円×32本=176,000円 アクリル間仕切り @12,798円×38個=486,200円 飛沫防止シート資材 39,974円 【避難所用】 腋下体温計 @2,500円×35個=87,500円 段ボールベッド @4,950円×100個=495,000円 段ボールパーテーション @3,520円×300枚=1,056,000円 不織布パーテーション @@18,480円×25セット=462,000円 フェイスシールド @440円×150枚=66,000円 成人用マスク @28,425円×80,000枚=2,274,000円 手指消毒液 @962.7円/ℓ×292.8ℓ=281,886円 物品等消毒液 @5,500円/20ℓ×18本=99,000円 ポンプ式ハンドソープ @409円×70本=28,664円 台ふきん @198円×20セット=3,960円 手袋 @998円×30セット=29,940円 乾電池 @489円×24セット=11,724円 手指消毒ウェットティッシュ @344.9円×100個=34,496円 ペーパータオル @598円×14セット=8,372円 避難所スベアキー @811円×27本=21,890円 養生テープ @195円×35個=6,825円 ボールペン、マーカー @829円×24セット=19,884円 ティッシュ @298円×1セット=298円 紙皿 @148円×2セット=296円 先割スプーン @148円×2セット=296円	R2.4	R3.3	9,924,418	9,924,418		9,924,418			■市内公共施設用 非接触型体温計(42個) 328,100円 赤外線温度測定器(10機) 2,200,000円 消毒液(288本) 472,560円 間仕切り(38個) 486,200円 フェイスガード(600枚) 132,000円 空気清浄機フィルタ(22枚) 103,510円 消毒液用ボトル(120個) 92,400円 その他飛沫防止シート等消耗品 64,813円 合計 3,879,583円 ■医療機関・福祉施設配布用 成人用サージカルマスク(30,000枚) 450,000円 ■避難所用 成人用サージカルマスク(80,000枚) 2,274,000円 消毒液(491本) 581,306円 段ボールパーテーション(300枚) 1,056,000円 段ボールベッド(100個) 495,000円 不織布パーテーション(25セット) 462,000円 腋下体温計(35本) 87,500円 フェイスシールド(150個) 66,000円 その他ハンドソープ等消耗品 281,125円 合計 5,302,931円 ■市庁舎消毒用 防護服(50着) 275,000円 ゴム手袋(28枚) 14,924円 台ふき(450枚) 1,980円 合計 291,904円	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等	
							総事業費 (円)	B						
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)			F その他 (円)
				紙コップ @128円×1セット=128円 ゴミ袋 @170円×100枚=16,995円 スプレー @198円×35本=6,930円 折り畳みコンテナ @2,969円×15個=44,535円 テブラテープ @1,011円×15個=15,169円 カッター @1,039円×5セット=5,195円 メッシュケース @266円×15個=3,987円 LEDライト @4,378円×5個=21,890円 クリップボード @2,388円×3セット=7,164円 備品シール用紙 @62円×20セット=1,243円 【市役所消費用】 防護服 @5,500円×50着=275,000円 ゴム手袋 @533円×28枚=14,924円 台ふきん @198円×10セット=1,980円 ④ 教育・福祉施設関係者等(備蓄は魚津市)										
3	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業(上乗せ支援)	商工観光課	① 県の休業要請等に応じた協力金を受ける要件を満たしていることを条件として、上乗せで協力金を支給するもの ② 休業要請等に協力いただいた以下の事業者に対する協力金への上乗せ支援 イ 食事提供施設(営業時間短縮要請施設)140事業所見込 一律10万円 ロ 家賃を支払っている事業者 176事業所見込 一律10万円 ④ イ 食事提供施設(営業時間短縮要請施設) ロ 家賃を支払っている事業者	R2.5	R2.8	31,500,000	31,500,000		31,500,000				上乗せ協力金支給実績 ・食事提供施設(営業時間短縮要請施設) 131事業所×10万円=13,100千円① ・家賃を支払っている事業者 184事業所×10万円=18,400千円② 上乗せ協力金支給額計=①+②=31,500,000円
4	単	中小企業金融対策事業(融資に係る保証料助成)	商工観光課	① 県の新型コロナウイルス感染症に係る融資制度を活用する事業者に対し、融資を受ける際に発生する保証料を全額助成するもの ② 県の新型コロナウイルス感染症に係る融資制度を活用する事業者に対し、融資を受ける際に発生する保証料助成 ③ 【R3.1月の認定状況】19件、保証料6,290千円 【R3.2月～3月の認定見込】2件、保証料1,310千円 ④ 市内事業所	R2.5	R3.3	6,097,836	6,097,836		6,097,836				保証料助成実施件数(実績) 20件 保証料助成額合計(実績) 6,097,836円
5	単	ひとり親家庭等応援事業(給付金支給)	こども課	① 新型コロナウイルス感染症に伴う学校の休校や事業所の休業などによる影響を受けやすいひとり親家庭に対し、安定した生活支援のため応援給付金を支給するもの ② ひとり親家庭に対する応援給付金 ③ 346名、児童1人につき一律3万円 ④ 児童扶養手当支給対象児童	R2.5	R2.5	10,380,000	10,380,000		10,380,000				応援給付金支給対象児童数(実績) 346名 応援給付金支給額合計(実績) ⇒346名×3万円=10,380,000円
6	単	高齢者生活支援事業(買い物代行サービス補助)	社会福祉課	① 高齢者等の入込みへの外出を減らすなど新型コロナウイルス感染症拡大防止につなげるため、市内タクシー事業者による買い物代行サービスの利用に対して補助を行うもの ② 買い物代行サービスの利用に対する補助 ③ 補助額 利用時間30分以内 1,000円/回 以降10分ごと +500円/回 ※上限60分 最大2,500円/回 ※利用者負担は500円/回を想定。 ※1時間を超える場合は利用者負担 ※のべ利用人数315人 ※のべ補助金額500千円 ④ サービスを利用する市民(補助は市内タクシー事業者に対して行う)	R2.5	R2.12	499,500	499,500		499,500				買い物代行サービス補助実績 5～6月分 59,500円 7月分 40,500円 8月分 72,000円 9月分 67,500円 10月分 73,000円 11月分 85,000円 12月分 102,000円 合計 499,500円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
7	単	災害備蓄用品整備事業 (感染症対策を踏まえた良好な避難生活環境の確保)	総務課	① 密接しやすい避難所内で、避難者それぞれのスペースを確保し、避難者同士の接触を削減するために必要な資機材を整備するもの。 ② 簡易ハーテーション等、感染症対策資機材の購入経費 ③ イ:一般避難者1,400人、ロ:症状のある避難者100人を想定 【イ分】 簡易ハーテーション @7,999円×700個=5,599,440円 段ボールヘッド @4,950円×1,400個=6,930,000円 【ロ分】 専用トイレ:簡易トイレ @21,450円×25セット=536,250円 マット @1,430円×100枚=143,000円 非接触型体温計 @8,000円×35個=280,000円 ④ 避難者	R2.6	R3.2	13,488,690	13,488,690		13,488,690			<一般避難者用> 簡易ハーテーション @7,999円×700個=5,599,440円 段ボールヘッド @4,950円×1,400個=6,930,000円 <症状のある避難者用> 専用トイレ:簡易トイレ @21,450円×25セット=536,250円 マット @1,430円×100枚 =143,000円 非接触型体温計 @8,000円×35個 =280,000円 合計=13,488,690円
8	単	オンライン心の健康相談支援事業	社会福祉課	① 感染症拡大による経済活動や外出自粛など社会生活の影響を踏まえ、心の健康と併せて健康相談体制を充実させることにより、失業や休業等による自殺を未然に防止し、生きることへの包括的支援を図るもの。 ② 相談用タブレット端末及びこれに付随する回線使用料及び消耗品購入経費 ③ 相談事業にかかる消耗品費 232千円 タブレット 160千円×3台=480千円 専用電話整備 50千円×1台=50千円 通信回線使用料 30千円×2月=60千円 ④ 市民	R2.6	R3.3	580,578	580,578		580,578			相談用タブレット(3台) 468,380円 窓口専用電話(1台) 45,210円 ライセンス料 47,520円 通信回線使用料等 19,468円 合計 580,578円
9	単	ふるさと魚津発 県外学生応援事業	地域協働課	① 帰省等を自粛する本市出身の県外在住学生に対して、コロナ禍で影響を受けている事業所等の製品、農林水産物等をまとめた「うおづの詰め合わせ」を送付し、生活支援と不安解消を図るもの。 ② 魚津産品購入経費・梱包材料費・運送費・封筒印刷代等 ③ 「うおづの詰め合わせ」@3,110円×350人=1,089千円 事務用品・梱包材購入費 108千円 広報・封筒印刷費 121千円 運送費 216千円 ④ 県外在住学生 保護者が魚津市民であること 市が発信するUターン、イベント情報の受取りに同意する者	R2.6	R3.3	1,525,349	1,525,349		1,525,349			送付実績数 県外在住学生347名 うおづの詰め合わせ(347名分) 1,079,243円 事務用品・梱包材購入費 107,854円 広報・封筒印刷費 120,430円 運送費 217,822円 合計 1,525,349円
10	単	雇用維持等相談窓口設置事業	商工観光課	① 市内雇用を維持するため、市内事業者向けにコロナウイルス感染症に係る各種制度の申請手続きに関して、社会保険労務士等による相談体制を整備するもの。 ② 社会保険労務士等専門家への謝礼及び魚津商工会議所が行うPR業務委託経費 ③ イ 社会保険労務士等専門家への謝礼 1月まで28件312千円、2・3月見込4件48千円 ロ PR等業務委託 440千円 ④ 社会保険労務士等の士業、魚津商工会議所	R2.6	R3.3	773,836	773,836		773,836			社労士等謝礼 333,836円 PR等経費 440,000円 合計 773,836円 相談件数 32件(16事業所)
11	単	応援チケット付商品券発行事業	商工観光課	① 新型コロナウイルス感染症拡大により売り上げが減少している事業者を応援するチケットをセットにした商品券を発行し、市全体の消費喚起を図るもの。応援チケット(3千円)+商品券(1万円)を1万円で販売。2万セットの販売を予定する。応援チケットは応援事業所でのみ使用可能。販売額200,000千円(発行額260,000千円)。 ② 応援チケット相当額及び発行に要する事務費 ③ イ 応援チケット相当額 3千円×2万セット=60,000千円 ロ 事務費 10,000千円 ④ 市民	R2.6	R3.3	263,809,936	263,809,936		66,259,936		197,550,000	換金額 256,431千円(うちプレミアム分58,881千円) 事務費 4,747,600円 店舗募集等委託料 923,890円 その他送料等 1,707,446円 合計 7,378,936円 販売数 19,755セット(販売額197,550千円)

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					G 補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
12	単	ICT環境整備事業 (GIGAスクール構想の 加速)	教育総務課	① 令和5年度までに小中学校全年学の児童生徒1人1台のコンピュータ端末整備を予定したが、整備スケジュールを加速し、今年度に全て実施するもの ② 学習用端末及び授業支援ソフト整備 ③ イ タブレット端末整備 1,600台分 75,153千円 ロ 授業支援ソフト等 1,600台分 19,809千円 【上記のうち地方単独事業分】 イ タブレット端末 20,748千円 ロ 授業支援ソフト等 19,809千円 ④ 市内小中学生	R2.9	R3.2	40,556,600	40,556,600	40,556,600				タブレット端末整備台数 小学校：993台 中学校：607台 計1,600台(うち地方単独整備分391台) 1台あたりタブレット購入費 46,971円① 補助単価(45,000円)を超える額 1,971円/台② タブレット整備費：(①×391台)+(②×1,209台)=20,748,600円 授業支援ソフト：12,380円/台×1,600台分 =19,808,000円 合計 40,556,600円
13	単	ひとり親家庭等応援事業 (お米券配布)	こども課	① 経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭等を支援するため、県と共同でお米券を配布するもの ② ひとり親家庭に対するお米券配布及び事務費 ③ 224世帯、1世帯当たり20枚(20%分) 県 総額の4/5 1,827千円 市 総額の1/5 431千円 ④ 児童扶養手当支給対象世帯	R2.6	R2.7	2,284,500	2,257,700	430,100		1,827,600	26,800	お米券分補助額 2,150,400円(224世帯分) 郵送料・消耗品等事務費 107,300円 コロナ交付金対象外経費 26,800円 合計 2,284,500円① 県補助金：①×4/5=1,827,600円
14	単	マイナポイント活用促進 プレミアムポイント付与 事業	総務課	① 経済活動の自粛により落ち込んだ地域経済の消費活性化と暮らしを便利にするマイナンバーカードの一層の普及を図るため、令和2年9月からスタートする国のマイナポイント事業に合わせ、魚津市と提携したキャッシュレス決済サービスを利用し、市内店舗で買い物を行った場合に、市独自で15%のプレミアムポイント(上限3,000円)の付与を行うもの ② プレミアムポイント付与分及びキャッシュレス決済事業者のシステム改修経費 ③ ポイント付与上限3,000円×4,333人≒13,000千円 ポイント付与のための事業者システム改修=550千円 ④ 市内店舗で買い物を行う者	R2.7	R3.3	12,020,352	12,020,352	12,020,352				プレミアムポイント付与額 11,470,352円 ポイント付与業務手数料 550,000円 合計 12,020,352円 ポイント付与者数 4,109名
15	単	災害備蓄用品整備事業 (避難所環境改善)	総務課	① 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、災害が発生した場合の分散避難に早急に対応するため、複数の避難所開設を想定した資機材を整備するもの ② 扇風機や電気ストーブなど避難所の環境改善に係る経費 ③ サーキュレーター：@5,170円×150台=775,500円 ポータブルスポットクーラー：@79,750円×6台=478,500円 大型扇風機：@137,133円×6台=822,800円 ジェットヒーター：@255,200円×3台=765,600円 電気ストーブ：@6,600円×10台=66,000円 コードリール @5,880円×55台=323,400円 自動圧着式トイレ：@256,872円×10個=2,568,720円 パーティション(更衣室用)：@64,900円×20個=1,298,000円 毛布：@5,940円×500枚=2,970,000円 投光機：@195,800円×5台=979,000円 発電機：@152,130円×5台=760,650円 発電機用カセットボンベ @166円×12セット=1,992円 防災倉庫：@1,639,000円×2基=3,278,000円 蓄電池(大) @712,800円×2台=1,425,600円 蓄電池(中) @341,000円×5台=1,705,000円 台車 @22,660円×7台=158,620円 マット @1,150円×1,400枚=1,609,300円 ④ 避難所開設想定5か所	R2.7	R3.3	18,137,582	18,137,582	18,137,582				毛布(500枚) 2,970,000円 マット(1,400枚) 1,609,300円 サーキュレーター(150個) 775,500円 電気ストーブ(10機) 66,000円 コードリール(55個) 323,400円 カセットボンベ(4個) 1,992円 ポータブルスポットクーラー(6機) 478,500円 大型扇風機(6機) 822,800円 ジェットヒーター(3機) 765,600円 自動圧着式トイレ(10個) 2,568,720円 パーティション(20個) 1,298,000円 投光機(5機) 760,650円 発電機(5機) 979,000円 防災倉庫(2基) 3,278,000円 蓄電池(3台) 1,394,800円 台車(2台) 45,320円 合計 18,137,582円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
16	単	生活困窮者支援事業 (フードバンク・法外援 護)	社会福祉課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、休業もしくは、 休職等の状態となり、食糧を確保することも困難な生活困窮 者に対する食糧支援の拡充を図るもの ② イ フードバンク事業を実施する魚津市社会福祉協議会 に対する寄付された食糧を保存するための保存機器購入及 び広報活動に係る経費への補助 □ 社協の緊急小口資金や生活保護費が支給されるまで の当座の食糧を生活困窮者へ支援 ③ イ 補助金額:500,000円 (内訳) 保存機器:@340,000円×1台=340,000円 広報活動費:160,000円 □ 非常食購入費 (内訳) 単身世帯(1週間分)×16世帯 4人世帯(1週間分)×16世帯 【入札】4社 【落札金額】1,188,864円 ④ イ 魚津市社会福祉協議会 □ 市民(生活困窮者)	R2.9	R3.3	1,688,864	1,688,864		1,688,864			社会福祉協議会への補助金額 500,000円① (内訳) 保存機器 :@340,000円×1台=340,000円 広報活動費 :160,000円 非常食購入費 1,188,864円③ (内訳) 単身世帯(1週間分)×16世帯分 4人世帯(1週間分)×16世帯分 合計=①+②=1,688,864円
17	単	介護サービス事業者等 支援事業	社会福祉課	① コロナ禍において、重症化リスクの高い高齢者等に対し緊 張感を継続しながらサービスを提供している市内社会福祉法 人に対して支援金を支給し、勤務環境の整備や福利厚生など のために活用していただくもの ② 市内25社会福祉法人(介護サービス事業所:67事業所 障害サービス事業所:20事業所) ③ 1法人あたり100千円支給 ただし、1法人で2事業所以上運営している場合は、2事業所 目から50千円を加算 (25法人×100千円)+(87事業所-25法人)×50千円 =5,600千円 ④ 市内社会福祉法人	R2.9	R2.12	5,600,000	5,600,000		5,600,000		<支援金支給実績> 対象法人:25社会福祉法人 ※介護サービス事業所:67事業所 障害サービス事業所:20事業所 (25法人×100千円)+(87事業所-25法人)×50千円 =5,600,000円	
18	単	新生児特別定額給付金 事業	こども課	① 国の特別定額給付金の基準日である令和2年4月27日の 翌日以降に出生した乳児は、特別定額給付金の対象外とな ることから、これに代わる新生児特別定額給付金を保護者に 支給するもの ② 令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた 新生児に支給する給付金及び案内に係る経費等 ③ 新生児見込数234人×100千円=23,400千円 ④ 新生児出生世帯	R2.4	R3.3	22,100,000	21,600,000		21,600,000	500,000	支給対象者数 221名 ※うち4月以降の支払となりコロナ交付金の対象外となった者 5名 221名×10万円/人=22,100,000円	
19	単	一般廃棄物収集運搬事 業者支援事業	環境安全課	① 感染リスクが比較的高い市内の一般廃棄物収集運搬事 業者が実施する新型コロナウイルス感染症防止対策に対して 支援するもの ② 市内の一般廃棄物収集運搬事業者が実施する感染症対 策に係る経費(補助金上限額:運搬車の台数×100千円を上 限、補助率:4/5) ③ 運搬車18台×100千円=1,800千円 ④ 市内一般廃棄物収集運搬事業者	R2.4	R3.3	1,800,000	1,800,000		1,800,000		消毒液タンクを設置した運搬車数 18台 上限100千円×18台=1,800千円	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等	
							総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)			F その他 (円)
20	単	新しい生活様式を踏まえた経済活動支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るとともに、新しい生活様式の定着に向けて、感染症拡大防止策や販路開拓、新たな事業展開等に取り組む市内事業所に対して補助するもの ② イ 事業所が購入するマスクや消毒液等購入費 ロ ECモール出店登録経費 ハ インターネットの活用による販売力強化に向けたホームページ作成・改修に係る経費 ニ WEBを活用した採用活動にかかる経費 ホ プレミアム付飲食券取扱店舗の感染症対策にかかる経費 ③ イ 市内200事業所×上限50千円(補助率4/5)=10,000千円 県の休業要請等協力の支給を受けている市内100事業所×上限250千円(補助率4/5)=25,000千円 ロ 市内10事業所×上限50千円(補助率3/4)=500千円 ハ 市内35事業所×上限300千円(補助率1/2)=10,500千円 ニ 市内25事業所×上限200千円(補助率2/3)=5,000千円 ホ 市内10事業所×上限50千円(補助率4/5)=500千円 イ〜ホの周知にかかる事務費:1,000千円 ④ 市内事業所	R2.7	R3.3	52,388,000	49,578,000		49,578,000		2,810,000	①市内に営業拠点を設置する事業者への感染症対策補助金 補助率:4/5 上限:50千円 期間:4月1日~9月30日 実績:9,728,000円(216事業者) ②①のうち富山県からの休業要請又は営業時間短縮要請の対象となった事業者への感染症対策補助金 補助率:4/5 上限:250千円 期間:4月1日~9月30日 実績:24,899,000円(133事業者) ③ECモール出店登録等補助金 補助率:3/4 上限:50千円 期間:4月1日~2月28日 実績:694,000円(15事業者) ④販売力強化事業(HIP新規作成・改修等を支援) 補助率:1/2 上限額:300千円 期間:4月1日~2月28日 実績:10,660,000円(43事業者) ⑤WEBを利用した採用活動に対する補助金 補助率:2/3 上限額:200千円 期間:4月1日~2月28日 実績:5,686,000円(31事業者) ⑥プレミアム付飲食券発行事業者にコロナ対策補助金 補助率:4/5 上限:50千円 期間:10月1日~2月28日 実績:220,000円(5事業者) ⑦感染対策済みステッカー作成費 501,000円 ※①~⑥のうち4月以降の支払によるコロナ交付金対象外分2,810千円	
21	単	観光誘客促進事業	商工観光課	① 新型コロナの影響により落ち込んだ国内旅行需要を喚起し、市内観光事業者への支援につなげるため、市内宿泊施設を利用する富山県及び近隣県在住者に対して宿泊料金を割引するほか、市内観光に市内タクシー事業者を利用した場合に、タクシー料金を半額にするもの ② イ 市内宿泊施設を利用した場合の割引にかかる経費 ロ 観光に市内タクシー事業者を利用した場合の割引にかかる経費 ③ イ 1万円以上の宿泊プラン利用時割引額4,000円×6,100人 =24,400千円 1万円未満の宿泊プラン利用時割引額2,000円×3,200人 =6,400千円 事業周知にかかる経費等事務費:1,174千円 ロ 1乗車あたり上限20千円(補助率1/2)×30乗車分 =600千円 ④ イ 市内宿泊施設 ロ 市内タクシー事業者	R2.8	R3.3	31,065,770	31,065,770		31,065,770			宿泊割引事業補助金 29,363,500円 タクシー利用観光割引事業補助金 515,170円 周知用パンフレット・ポスター作成費 651,200円 新聞広告掲載費 390,000円 割引クーポンデザイン修正費 95,700円 PR用SNSデータ作成業務 13,200円 パンフレット等郵送料 37,000円 合計 31,065,770円	
22	単	庭先販売における感染症予防対策事業	農林水産課	① 市内果樹農家等においては、庭先販売により収入を確保してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の落ち込みや来客数の減少などが懸念されるため、引き続き対面での販売形態を継続できるよう、感染症予防対策物品を配布するもの ② マスクや消毒液、非接触型体温計等の購入経費 ③ 市内果樹農家96名×29千円=2,784千円と見込み、すべての果樹農家が所属する6つの果樹生産組合に必要な物品を調査、精査のうえ配布を行う。 ※29千円(消毒液2千円+マスク5千円+ビニールシート3千円+アクリルパネル7千円+体温計12千円) ※配布後の実績一6組合合計2,305千円 ④ 市内果樹農家	R2.7	R2.12	2,304,538	2,304,538		2,304,538			市内6果樹組合に属する果樹農家96名に感染症対策物品を配布 非接触型体温計 720,000円 マスク 267,700円 アクリルパネル 283,360円 ビニールシート 82,720円 消毒液 172,800円 ビニール手袋 148,758円 フェイスシールド 44,000円 足元表示マット 585,200円 合計 2,304,538円	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等		
							総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)				F その他 (円)
23	単	漁業者支援事業	農林水産課	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地方卸売市場の水揚げ高が、魚価の低迷により大幅に減少していることから、漁業の経営基盤を下支えするため、直接的な支援措置を行うほか、市場内での新型コロナウイルス感染防止対策のための経費について支援するもの ② イ 市内漁業者が卸売市場に卸す際の販売手数料(令和2年4・5月分) ロ 魚津漁業協同組合が実施する感染症対策に係る経費 ③ イ 販売手数料 4月:5,128千円 5月:5,191千円 ロ 非接触型検温器:95,920円(5台) 拡声器:35,090円(1台) 空気清浄機273,460円(2台) マスク:50,820円(50枚×60箱) 消毒液:13,710円 ④ イ 市内漁業者 ロ 魚津漁業協同組合	R2.8	R2.12	10,787,168	10,787,168		10,787,168				販売手数料に対する補助金 10,318,168円 非接触型検温器(5台) 95,920円 拡声器(1台) 35,090円 空気清浄機(2台) 273,460円 マスク(50枚×60箱) 50,820円 消毒液 13,710円 合計 10,787,168円	
24	単	小学校夏季休業中における民間プール等活用事業	生涯学習・スポーツ課	① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学校のプール授業及び夏季プール開放が中止となったが、小学生の泳力向上や親水をはじめ利用の分散化を図るため、市内にある民間プール等の利用に対して支援するとともに、市内プールの感染防止対策に係る経費に対して支援するもの ② イ 児童の市内プール利用に係る経費及び事務費 ロ 市内プール事業者が実施する感染症対策に係る経費 ③ イ 児童1人あたりチケット1冊(110円×10枚)配布 ・チケット印刷代:132,000円 ロ 市内プール事業者コロナ対策経費補助(2事業者) ・補助金 183,358円 ハ 市内プール事業者委託料(110円/回) ・委託料 206,910円 ④ 市内プール事業者(3事業者)	R2.7	R2.8	522,268	522,268		522,268				プール利用チケット印刷代 132,000円 市内プール事業者へのプール利用補助金 183,358円 市内プール事業者への安全・衛生対策委託料 206,910円 合計 522,268円	
25	単	中学3年生受験勉強応援事業	学校教育課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により学校休業となったことにより、精神的な不安を抱える中学3年生に対して、受験勉強を応援するもの ② イ 有名講師を招いてのオンライン講演会開催に係る経費 ロ 受験対策教材を購入するため、中学3年生に配布する図書 カード購入経費 ③ イ 講師謝礼:385千円 ロ 図書カード:@5,000円×3年生361人=1,805千円 ④ 市内中学3年生361人	R2.7	R3.2	2,190,000	2,190,000		2,190,000				オンライン講演会開催委託料 385,000円 図書カード購入費(361名分) 1,805,000円 合計 2,190,000円	
26	単	小中学校給食費支援事業	学校教育課	① 新型コロナウイルス感染症の影響による子育て世代の家計負担軽減のため、小中学校の2学期における給食費を支援するもの ② 支援金として、市内小中学校の2学期における給食費の減免相当額を給付 ③ 小学校:1,828名×278円×80日(2学期)≒40,655千円 中学校:1,021名×326円×80日(2学期)≒26,625千円 ④ 魚津市学校給食運営委員会 ※保護者の委任を受け、減免相当額を受入れ	R2.8	R3.3	67,273,610	67,273,610		67,273,610				小学生への給食費支援(1,828名分) 40,649,014円 中学生への給食費支援(1,021名分) 26,624,596円 合計 67,273,610円	
27	単	修学旅行臨時対策事業	学校教育課	① 5月に予定していた中学校の修学旅行を9月に実施見込みであったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったことから、そのキャンセル料を全額支援するもの ② 修学旅行キャンセルに伴う生徒のキャンセル料 ③ 旅行経費キャンセル料4,011円×167人(西部中)=670千円 旅行経費キャンセル料3,771円×195人(東部中)=736千円 ④ 市内中学3年生362人	R2.7	R2.9	1,405,182	1,405,182		1,405,182				西部中学校(167名分) 669,837円 東部中学校(195名分) 735,345円 合計 1,405,182円	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
28	単	魚津市水道事業会計・ 下水道事業会計繰出 (上下道基本料金等の 減免による市民及び市 内事業者支援事業)	上下水道課	① 新型コロナウイルス感染拡大の影響が長引いており、市民及び市内事業者に経済的に大きな負担が生じていることから、上下道基本料金等4か月分を減免することで、市民及び市民事業者の負担の軽減を図るもの ② 魚津市水道事業会計及び下水道事業会計に繰出しする、4か月分の上下道基本料金等の減免に要する額等 ③ イ 上下道基本料金：15,299,900円/月×4か月 ＝61,199,600円 ロ 量水器使用料：2,867,700円/月×4か月＝11,470,800円 ハ 井戸水下水世帯における上下基本料金相当を減免 2,569,800円/月×4か月＝10,278,400円 ニ 料金計算システム改修経費：426,000円 ④ 魚津市上下水道局(水道事業会計及び下水道事業会計)	R2.9	R3.3	82,777,710	82,777,710	59,478,550		23,299,160		上下道基本料金減免分(4か月分) 61,025,510円 量水器使用料減免分(4か月分) 11,391,600円 井戸水下水世帯における上下基本料金減免分(4か月分) 9,840,850円 料金計算システム改修経費 519,750円 合計 82,777,710円① ※コロナ交付金充当額調整のため、①のうちコロナ交付金を59,478,550円 充当し、残額は一般財源対応
29	単	小中学校ICT環境整備 事業	教育総務課	① 新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン・遠隔授業を行うため、小中学校教員のパソコンとして無線LAN、タッチパネル対応のものを整備するほか、市内中学校の普通教室への電子黒板の導入等、環境整備を行うもの ② イ 市内小中学校教員用の無線LAN・タッチパネル対応パソコン導入経費 ロ 市内中学校普通教室への電子黒板導入経費 ハ オンライン授業に必要な備品等購入経費 ニ オンライン授業導入に備えた教員向け研修に係る経費 ③ イ 180台 29,810千円 ロ 29台 11,011千円 ハ ヘッドセット:200セット 379千円 ニ 講師謝礼:30千円 ④ 市内小中学校	R2.12	R3.2	41,328,818	41,328,818	41,328,818				小中学校教員用パソコン導入費(180台) 29,810,000円 中学校電子黒板導入費(29台) 11,110,418円 オンライン授業用ヘッドセット購入費(200セット) 378,400円 教員向け研修講師謝礼 30,000円 合計 41,328,818円
32	単	創業者支援事業(拡充)	商工観光課	① 従前に比べて新規創業にあたり新型コロナウイルス感染症対策のための費用が必要であることに加え、感染症拡大により落ち込んだ市内経済を活性化するため、創業者助成金を拡充し、新規創業を促進するもの ② 市内において新規創業する事業者への奨励金増額分 ③ 従前の奨励金100千円を200千円に拡充(100千円増額) 新規創業見込数6件×増額分100千円＝600千円 ④ 市内新規創業者	R2.4	R3.3	600,000	600,000	600,000				新規創業者数6件×増額分10万円＝600,000円
33	単	内水面漁業活性化事業	農林水産課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、県外を含む釣り客の выездが鈍く、遊漁券の販売低迷が見込まれることから、内水面漁業の衰退を抑制し、今後の活性化を図るため、今年度実施予定のイワナ・ヤマメの稚魚放流事業の経費に対する補助金を上乗せして交付するもの ② 呉東内水面漁業協同組合への補助金増額分 ③ 従前の補助金200千円(定額補助)を300千円に拡充(100千円増額) ④ 呉東内水面漁業協同組合	R2.10	R2.11	100,000	100,000	100,000				呉東内水面漁業協同組合への補助金増額分 100,000円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等	
							総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)			F その他 (円)
34	単	地域公共交通感染拡大 防止対策支援事業	環境安全課 都市計画課	① 公共交通事業者が実施する衛生対策をはじめ車内抗菌 や抗ウイルス対策といった感染拡大防止対策のほか、3密回 避のための運行に対して支援するもの ② イ 公共交通事業者(鉄道)の感染拡大防止対策に係る 経費への補助 ロ 3密回避のバス及び鉄道運行に係る経費への補助 ③ イ 鉄道:設備等導入費(魚津市該当分)105千円 実証運行費(魚津市該当分)937千円 ロ バス:年間運行経費39,749,571円×11/20×収入減 少率(平均25%)×補助率1/4=1,367千円 ※9/20は当初予算での補助分(例年執行分) 鉄道:1kmあたり運行経費376円×365日×収入減 少率×補助率1/4×全路線単線換算キロ按分 (8.15%)=10,881千円 ④ イ・ロともに富山地方鉄道株式会社	R3.3	R3.3	12,282,000	12,282,000		12,282,000			(鉄道) 感染拡大防止対策支援事業補助金 346,000円① 感染防止運行協力支援事業補助金 10,569,000円② (バス) 感染防止運行協力支援事業補助金 1,367,000円③ ①～③合計=12,282,000円	
35	単	発熱者等の簡易診察室 整備支援事業	健康センター	① 富山労災病院敷地内において簡易診察室を整備し、新型 コロナウイルス感染症の疑いのある患者と一般患者の接触を 最小限にし、感染拡大の防止を図るもの ② 簡易診察室の整備に対する補助 ③ (事業費10,410千円-県補助7,590千円)×1/2=1,410千 円 ④ 富山労災病院	R2.9	R2.12	1,409,930	1,409,930		1,409,930			総事業費から県補助金を除いた額の1/2を補助 (総事業費10,409,861千円-県補助7,590,000円)×1/2=1,409,930円	
36	単	中学生インフルエンザ 予防接種助成事業	健康センター	① 新型コロナウイルス感染症の再拡大に備え、市内中学生 に助成チケットを配布し、秋以降に発症が多い季節性インフ ルエンザの予防接種を促すもの ② 市内中学生のインフルエンザ予防接種に対する補助及び チケット印刷等事務費 ③ 上限3,000円×中学生1,028人×接種率65% =2,005千円 ④ チケット印刷等事務費:215千円 市内中学生1,028人	R2.9	R3.2	2,121,330	2,121,330		2,121,330			助成利用者数 659名(接種率64.1%) インフルエンザ予防接種助成券印刷代 58,080円 助成券郵送料 92,400円 インフルエンザ予防接種助成金 1,970,850円	
40	単	公共施設感染症対策事 業	総務課 財政課	① 市内外を問わず不特定多数の方が来庁する市内各公共 施設において、新型コロナウイルス感染症対策として環境整 備を実施するもの ② 感染症対策物品購入費及び感染症対策としての環境整 備に係る経費 ③ 本庁舎:手指消毒液(窓口)3,045千円、手指消毒液(窓口以 外)297千円、物品等消毒液127千円、オゾン発生装置(6台) 1,268千円、設置型温度測定器(1台)400千円、アクリル間仕 切り(128枚)1,532千円、清掃用具150千円、網戸設置(153か 所)1,977千円、自動水栓化工事(17か所)1,771千円 福祉施設:消毒液60千円、体温計(2個)22千円、赤外線温度 計(1台)176千円、フレハブ設置・空調整備572千円、自動水 栓化工事(2か所)297千円 スポーツ施設:オゾン除菌機(1台)212千円、消毒液噴霧機 (26台)1,425千円 文化ホール:消毒液噴霧機(7台)384千円 博物館:消毒液噴霧機(2台)110千円、自動水栓化工事(32 か所)2,151千円 ミラージュランド:受付棟整備1,034千円、換気扇(6機)990千 円 ④ 市内公共施設	R2.9	R3.3	17,182,348	17,182,348		17,182,348				庁舎:1Fアクリルパネル設置・清掃用具 1,349,245円 いきいきセンター・市老連:消毒液・非接触型体温計等 257,180円 ありそ・温水プール・桃山:消毒液噴霧器・大型排風機等 2,794,880円 新川文化ホール:赤外線温度測定器・消毒液噴霧器 383,460円 歴史民俗博物館:赤外線温度測定器・消毒液噴霧器 109,560円 その他感染症対策物品 3,548,028円 つくし学園:フレハブ倉庫設置・空調整備・手洗場複合栓化 857,065円 ミラージュランド:受付棟整備・プール更衣室換気扇 2,024,000円 埋没林:自動水栓化整備 1,017,500円 水族館:自動水栓化整備 1,133,000円 庁舎等:網戸設置・庁舎トイレ自動水栓化 3,708,430円 合計 17,182,348円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
41	単	感染症対策救急資器材整備事業	総務課	① 新型コロナウイルスの感染が疑われる傷病者の救急搬送に携わる救急隊員の感染症への対策及び心肺停止傷病者の救命率の向上を目的として、必要な資器材の整備を図るもの ② 感染症対策資器材及び自動心臓マッサージ器購入費 ③ 非接触型体温計: @18,480円×1個=18,480円 バックバルブマスク: @4,180円×50個=209,000円 LED喉頭鏡ハンドル: @33,000円×4セット=132,000円 LED喉頭鏡プレート: @23,100円×8セット=184,800円 消毒液: @1,760円×40個=70,400円 除菌用消毒剤: @1,760円×30本=52,800円 フェイスシールド: @1,540円×100個=154,000円 スぺアレンズ: @9,130円×3セット=27,390円 吸引器用ボトル: @57,420円×2セット=114,840円 フライハシーシート: @14,300円×2セット=28,600円 自動心臓マッサージ機: @4,027,595円×2台=8,055,190円 ④ 魚津消防署	R2.9	R3.2	9,047,500	9,047,500		9,047,500			非接触型体温計 (@18,480円×1個) 18,480円 バックバルブマスク (@4,180円×50個) 209,000円 LED喉頭鏡ハンドル (@33,000円×4セット) 132,000円 LED喉頭鏡プレート (@23,100円×8セット) 184,800円 消毒液 (@1,760円×40個) 70,400円 除菌用消毒剤 (@1,760円×30本) 52,800円 フェイスシールド (@1,540円×100個) 154,000円 スぺアレンズ (@9,130円×3セット) 27,390円 吸引器用ボトル (@57,420円×2セット) 114,840円 フライハシーシート (@14,300円×2セット) 28,600円 自動心臓マッサージ機 (@4,027,595円×2台) 8,055,190円 合計 9,047,500円
43	単	図書館除菌機導入事業	図書館	① 新型コロナウイルス等感染防止のため、図書消毒機を導入することにより、図書館の書籍の中に付着する様々な菌やウイルスを殺菌・除去し、利用者に安心、安全に資料の提供を行うもの ② 図書消毒機等購入費 ③ 図書消毒機(2台):1,694千円 消臭抗菌剤等消耗品:90千円 ④ 魚津市立図書館	R2.12	R3.3	1,784,200	1,784,200		1,784,200			図書消毒機(2台) 1,694,000円 消臭抗菌剤等消耗品 90,200円 合計 1,784,200円
44	単	本庁舎清掃員配置事業	財政課	① 市内外を問わず不特定多数の方が来庁する本庁舎窓口において、飛沫感染防止等のため新型コロナウイルス感染症対策として清掃員を配置するもの ② 本庁舎窓口清掃委託に係る経費 ③ 本庁舎窓口清掃委託料:820千円 ④ 魚津市役所本庁舎	R2.9	R3.3	916,790	916,790		916,790			本庁舎窓口清掃委託料 916,790円 清掃日数(9~3月) 121日
45	単	スポーツ施設環境整備事業	生涯学習・スポーツ課	① 市内外を問わず不特定多数の方が利用するスポーツ施設において、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組むほか、新たな利用スタイルの構築に向けた環境整備を行うもの ② 感染症対策及び環境整備に係る経費 ③ 開閉式網戸設置1,925,000円 トレーニングルームへのパーテーション(31枚)設置:1,232,000円 電子マネー対応型券売機(2台)設置:4,334,000円 プロジェクタ(1台):2,389,750円、大型スクリーン(1台):612,700円 有線ネットワーク化工事:880,000円 ④ 魚津市テクノスポーツドーム	R2.10	R3.3	11,373,450	11,373,450		11,373,450			開閉式網戸設置 1,925,000円 トレーニングルームへのパーテーション(31枚)設置 1,232,000円 電子マネー対応型券売機(2台)設置 4,334,000円 プロジェクタ(1台) 2,389,750円 大型スクリーン(1台) 612,700円 有線ネットワーク化工事 880,000円 合計 11,373,450円
46	単	図書館電子書籍導入事業	図書館	① 新型コロナウイルスの感染リスクを回避するほか、遠方にいる時や、時間があわない場合でも資料が利用できるよう、電子書籍をネット上で貸し出しする電子図書館の仕組みを導入するもの ② 図書館システム改修費及び電子書籍購入費等 ③ 図書館システム連携改修費:6,600千円 電子書籍購入費:6,412千円 クラウド使用料:69千円 図書館検索データ作成費:251千円 ④ 魚津市立図書館	R2.11	R3.3	13,283,332	13,283,332		13,283,332			図書館システム連携改修費 6,600,000円 電子書籍購入費 6,424,799円 図書館検索データ作成費 258,533円 合計 13,283,332円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等
							総事業費 (円)	B					
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
47	単	テレワーク等環境整備事業	総務課	① 飛沫感染・接触感染のリスクを避けるため、在宅勤務・サテライトオフィス等の分散勤務や、インターネットを活用したウェブ会議、オンラインセミナー等の機会がますます増えてくるため、これらに対応するための環境整備を行うもの ② テレワーク及びウェブ会議の実施に向けた環境整備に係る経費等 ③ テレワーク等対応PC(22台):2,990千円 アクセス回線等使用料:@154,066円×2か月=309千円 スピーカーフォン(1台):102千円 WEBカメラ(1台):140千円 プロジェクト(1台):83千円 テレビ(1台):264千円 アプリ使用料:@2,566円×3か月=8千円 ウェブ会議用回線使用料@6,534円×6か月=40千円 ファイアウォール設定費:223千円 職員向けセキュリティ研修(委託料):300千円 ④ 魚津市職員	R2.9	R3.3	4,317,552	4,317,552		4,317,552			ウェブ会議用ノートパソコン(2台)・プロジェクタ 378,950円 ウェブ会議用マイクスピーカー 101,750円 ウェブカメラ 139,700円 スピーカーシステム用マイク 28,600円 ウェブ会議用テレビ(65型)・テレビ台 264,000円 テレワーク用パソコン及び設定等(20台) 2,693,350円 アクセス回線・S1M使用料(2か月分) 287,702円 ファイアウォール・回線等設定 165,000円 セキュリティ研修 258,500円 合計 4,317,552円
48	単	サテライトオフィス誘致推進事業	商工観光課	① テレワーク等を活用した地方での事業展開を促進することで新しい生活様式を定着させるため、サテライトオフィス等の誘致に向けて、首都圏等の企業へアポイントを取るコールセンター業務を外部委託するもの ② コールセンター業務委託に係る経費 ③ コールセンター業務委託料 初期費用:330千円 架電業務:1,056千円(20日×8h×2人×3,300円/h) 管理業務:114千円 ④ 魚津市(業務委託)	R2.9	R3.1	1,491,600	1,491,600		1,491,600		企業アポイント獲得業務委託料 1,491,600円 架電企業数6,001社 通話企業数4,262社 うち説明アポイント 26社 うち資料送付 56社	
49	単	新川文化ホール環境整備事業	生涯学習・スポーツ課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、ウェブ会議やオンラインセミナー等が増加していることから、新川文化ホールにおいて、新たな利用スタイルの構築に向けた環境整備を行うもの ② 有線LAN整備に係る経費 ③ 有線LAN整備費:975千円 ④ 新川文化ホール(魚津市所管部分)	R2.11	R3.2	974,600	974,600		974,600		有線LAN整備費 974,600円	
50	単	商店街メイトヤマスタイル支援補助事業	商工観光課	① 新しい生活様式の定着に向けて商店街組織等が取り組むにぎわい回復のための事業に対して、県との協調により支援するもの ② 商店街組織等が実施する新しい生活様式構築のために必要な設備の整備等(ハード事業)に要する経費 ③ 補助金600千円(補助率3/8)×1事業者=600千円 ※県補助(補助率3/8)は事業者へ直接補助 ④ 市内商店街、魚津商工会議所、3名以上の任意団体	R2.10	R3.3	577,000	577,000		577,000		補助対象団体 (振) 魚津中央通り名店街 補助対象経費 1,539,273円① 補助金額 ①×3/8=577,000円(千円未満切捨)	
51	単	高齢者インフルエンザ予防接種助成事業	健康センター	① 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが今冬に同時流行した場合に備え、重症化リスクの高い高齢者等を対象に、インフルエンザ予防接種の自己負担額(1,400円)を軽減し無償化するもの ② 高齢者等(9,400人程度)のインフルエンザ予防接種にかかる自己負担額軽減・無償化に係る費用 ③ (1,400円/人×6,750人)+(4,180円/人×2,650人) =20,527千円 ※当初予算で予防接種費用の一部(2,780円/人)を計上している高齢者数6,750人のみ自己負担1,400円が市の負担となり、残り2,650人は予防接種費用4,180円全額市の負担 ④ 65歳以上の方及び心臓や腎臓、呼吸器等に疾患を抱える60~64歳の方(全体約14,000人のうち接種率67%程度)	R2.9	R3.2	20,192,600	20,192,600		20,192,600		接種者数 9,320人 インフルエンザ予防接種実施委託料 20,192,600円	
52	単	新型コロナウイルス感染症対策等周知・PR事業	企画政策課	① 新型コロナウイルス感染症の感染防止のポイントや発熱がある場合の受診・相談方法をチラシやポスターを用いて市民に告知するもの ② コロナ対策チラシやポスターの印刷費 ③ チラシB4両面:18,000枚(420千円) ポスターB2:200枚(198千円) ④ 市内各世帯、市内各施設	R2.12	R3.3	617,760	617,760		617,760		新型コロナウイルス感染防止チラシ・ポスター印刷費 617,760円 チラシ 18,000枚 ポスター(B2) 200枚	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					補助対象外 経費 (円)	事業実施の成果等			
							総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)				F その他 (円)	G
53	単	感染症対策環境整備事業(健康センター)	健康センター	① 健康センター2階の大研修室、和室、会議室について、乳幼児健診や各種会議等のため毎月定期的に利用しているが、密閉空間における新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されることから、除菌機能付き又は高性能フィルター付きの冷暖房エアコンを整備するもの ② エアコンの設置にかかる経費(大研修室2台、和室1台、会議室1台) ③ 電気工事1,271千円+エアコン設置4,070千円 ④ 魚津市健康センター	R2.12	R3.3	4,693,678	4,693,678		4,693,678				健康センター大研修室外空調機器設置工事 4,070,000円 健康センター大研修室外空調用電源工事 623,678円 合計 4,693,678円		
54	単	感染症対策環境整備事業(児童センター)	こども課	① 市内4児童センターの遊戯室について、日々多くの子どもたちが集う場となっており、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されることから、除菌機能付き又は高性能フィルター付きの冷暖房エアコンを整備するもの ② エアコンの設置にかかる経費(大研修室2台、和室1台、会議室1台) ③ ・電源工事:かもめ1,045、つばめ858、ひばり1,628、すずめ702 ・設置工事:かもめ2,255、つばめ6,050、ひばり4,730 すずめ3,465 ④ 市内4児童センター(つばめ、かもめ、すずめ、ひばり)	R2.12	R3.3	20,732,800	20,732,800		20,732,800				すずめ児童センター空調用電源工事 701,800円 つばめ児童センター空調用電源工事 858,000円 ひばり児童センター空調用電源工事 1,628,000円 かもめ児童センター空調用電源工事 1,045,000円 すずめ児童センター遊戯室空調機器設置工事 3,465,000円 つばめ児童センター遊戯室外空調機器設置工事 6,050,000円 ひばり児童センター遊戯室空調機器設置工事 4,730,000円 かもめ児童センター読書コーナー外空調機器設置工事 2,255,000円 合計 20,732,800円		
55	単	プレミアム付飲食券発行事業	商工観光課	① 新型コロナウイルス感染拡大により売上げが大きく減少している市内飲食店での消費喚起を促すため、プレミアム付飲食券を発行するもの。飲食券(7,000円分)を5,000円で販売。1万セットの販売を予定。販売額50,000千円(発行額70,000千円)。 ② 飲食券プレミアム相当額及び魚津商工会議所に委託する事務費 ③ イ プレミアム相当額 2千円×1万セット=20,000千円 ロ 事務費(魚津商工会議所へ)=7,000千円 ④ 市民	R2.12	R3.3	26,858,000	26,858,000		26,503,000		355,000		販売枚数 10,000枚 利用枚数 9,929枚 じゃんこいプレミアム飲食券発行業務委託料 7,000,000円 プレミアム相当額(9,929枚×2,000円) 19,858,000円 合計 26,858,000円 ※飲食券売上未換金分355,000円(委託先から受入)		
56	単	外国人技能実習生等受入支援事業	商工観光課	① 新型コロナウイルスの影響により、技能実習生等の入国に際し、日本人帰国者と同様に「2週間の隔離待機規制」が適用され、受入事業者に新たな費用が発生しているため、市内産業の経営安定及びその基盤を下支えするため支援するもの ② 技能実習生等の隔離待機規制に伴う宿泊費 ③ 1泊あたり上限10,000円×15日×14人分=2,100千円 ④ 技能実習生等を受け入れる中小企業者、中小企業団体、水産業協同組合法に規定する事業者及び介護事業者	R2.12	R3.3	1,635,000	1,635,000		1,635,000				支援金交付実績 4団体(25名分) 支援金額 1,635,000円		
57	単	漁業経営安定対策事業	農林水産課	① 新型コロナウイルス感染拡大による操業停止のリスクなどを踏まえ、漁獲共済の契約内容を補償範囲の広いものに見直したことに伴い、共済掛金が大幅に増加し漁業者の大きな負担となっていることから、漁業経営の安定や漁業の持続化を図るため支援するもの ② 国の持続給付金相当(1,000千円)の金額を支援 ③ 1,000千円×2名=2,000千円 ④ 市内サンマ漁業者2名	R3.1	R3.1	2,000,000	2,000,000		2,000,000				補助金交付実績 市内サンマ漁業者2名(2隻分) 補助金額 2,000,000円(1,000千円×2名)		
58	単	小学校デジタル教科書購入事業	学校教育課	① 国のGIGAスクール構想により、小学校におけるICT環境の整備が加速化されたことから、コロナ禍によるデジタル化をさらに推進するため、年度当初に購入した国語・算数・英語に加え、社会・理科・生活・道徳のデジタル教科書を購入するもの ② 社会・理科・生活・道徳のデジタル教科書購入費 ③ 社会(小5・6)2学年セット154千円×5校=770千円 理科(小3~6)4学年セット275千円×5校=1,375千円 道徳(全学年)6学年×29,700円×5校=891千円 ④ 市内小学生	R2.12	R3.1	3,036,000	3,036,000		3,036,000				社会(小5・6)2学年セット154千円×5校= 770,000円 理科(小3~6)4学年セット275千円×5校= 1,375,000円 道徳(全学年)6学年×29,700円×5校 = 891,000円 合計 3,036,000円		

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					事業実施の成果等	
							総事業費 (円)	B					補助対象外 経費 (円)
								補助対象 事業費 (円)	C 国庫補助額 (円)	D 交付対象経費 (円)	E 起債予定額 (円)		
66	単	タクシー事業者支援事業	環境安全課	① 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い収入が減少している市内タクシー事業者の事業継続を支援するため、定額の補助金を交付するもの ② 車両維持費(定期点検・車検・自賠責・任意保険料相当額) ③ 1台あたり年間車両維持費200千円 200千円×1/6(補助率)≒33千円 33千円×58台≒1,914千円 ④ 魚津市内に営業所を有するタクシー事業者3者	R3.3	R3.3	1,815,000	1,815,000		1,815,000			定額補助33千円/台×55台=1,815,000円 ※県補助金170千円/台への上乗せ支援